

偏光教育用ペーパークラフト ポアンカレ球

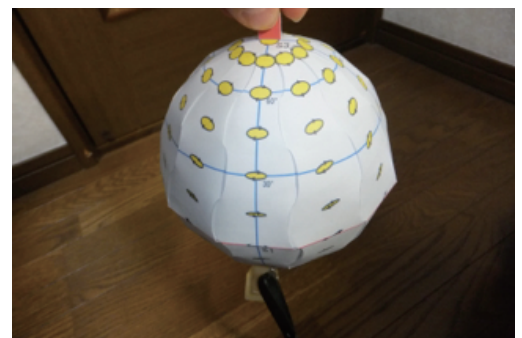
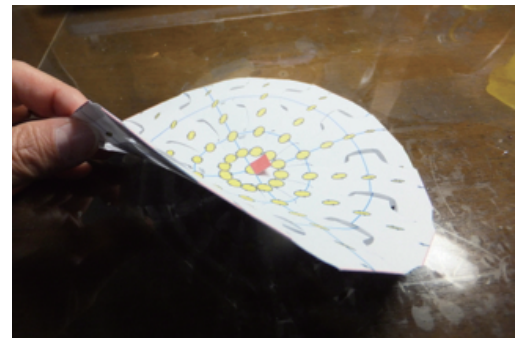
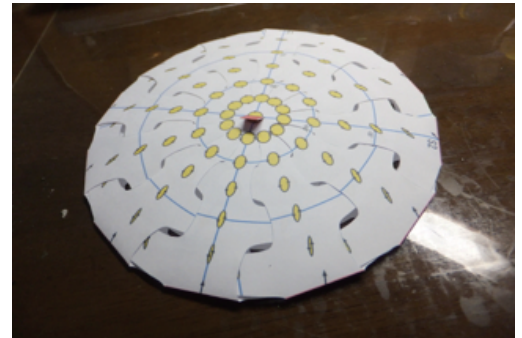
平面から球体、球体から平面へ瞬時に変形できるペーパークラフトです。偏光は、一般に学生にとって難しいと考えられがちです。その1つの要因として、偏光状態は立体で考えないと分かりづらい、ということがあげられます。

ポアンカレ球もその代表例と言えるでしょう。

しかし、球体を授業や出張先に持ち運びするのは、荷物が嵩張るため、球体そのものの教育教材としては使いづらいものでした。

本製品は、ペーパークラフトで球体を作成していますので、軽量であり、持ち運ぶ時には平面の状態、使用する時には、両端のタブを引っ張ることで瞬時に球体に変形できます。

変形の瞬間に、受講者には驚きが見られることでしょう。また、同時にその構造を考える人もいられるでしょう。そのため、ご提供は組み立て前の状態といたしました。このように、偏光教育のみならず、モノづくりの基本となる「驚きや感動」を与えられる教材となっています。



特徴

- 球体の大きさ : 直径 約 120mm
- 平面にした時の大きさ : 直径 約 180mm
- 4枚の型紙を組み合わせて作成
- ◇平面状態で、ノートやファイルに挟んでの持ち運び可能
- ◇平面⇄球体の変形が瞬時！

価格 1,500円

数量がまとまった場合には価格応相談